共創未来

どこシル伝言板®

動画で確認

南魚沼市認知症高齢者等見守りシール交付事業

どこシル伝言板®とは？

認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板®の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

1. スマホのメールアドレスを用意する
2. 登録シートの記入
3. ラベルシールの貼付け

耐洗ラベル

衣服等にアイロンで貼付けます

蓄光シール

持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。

耐洗ラベル（アイロンで貼り付けられるもの）

蓄光シール（アイロン不可のもの）

お問い合わせ

南魚沼市地域包括支援センター　電話：025-773-6675

塩沢地域包括支援センター　電話：025-782-0252

大和地域包括ステーション　電話：025-788-1144

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

どこシル伝言板® 登録から行方不明→保護→ご帰宅までの流れ

① 事前受付 初期登録

ケアマネジャー等に相談しながら**登録シート**を記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

② ラベルシール貼付け

配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

行方不明→保護

③ QRコード読取

④ 読取通知メール受信

事務局も受信

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます

⑤ 情報の確認 現在地入力

警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

⑥ 発見通知メール受信

事務局も受信

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

⑦ 伝言板でやりとり

⑧ お迎え→ご帰宅

登録シートが重要!

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。